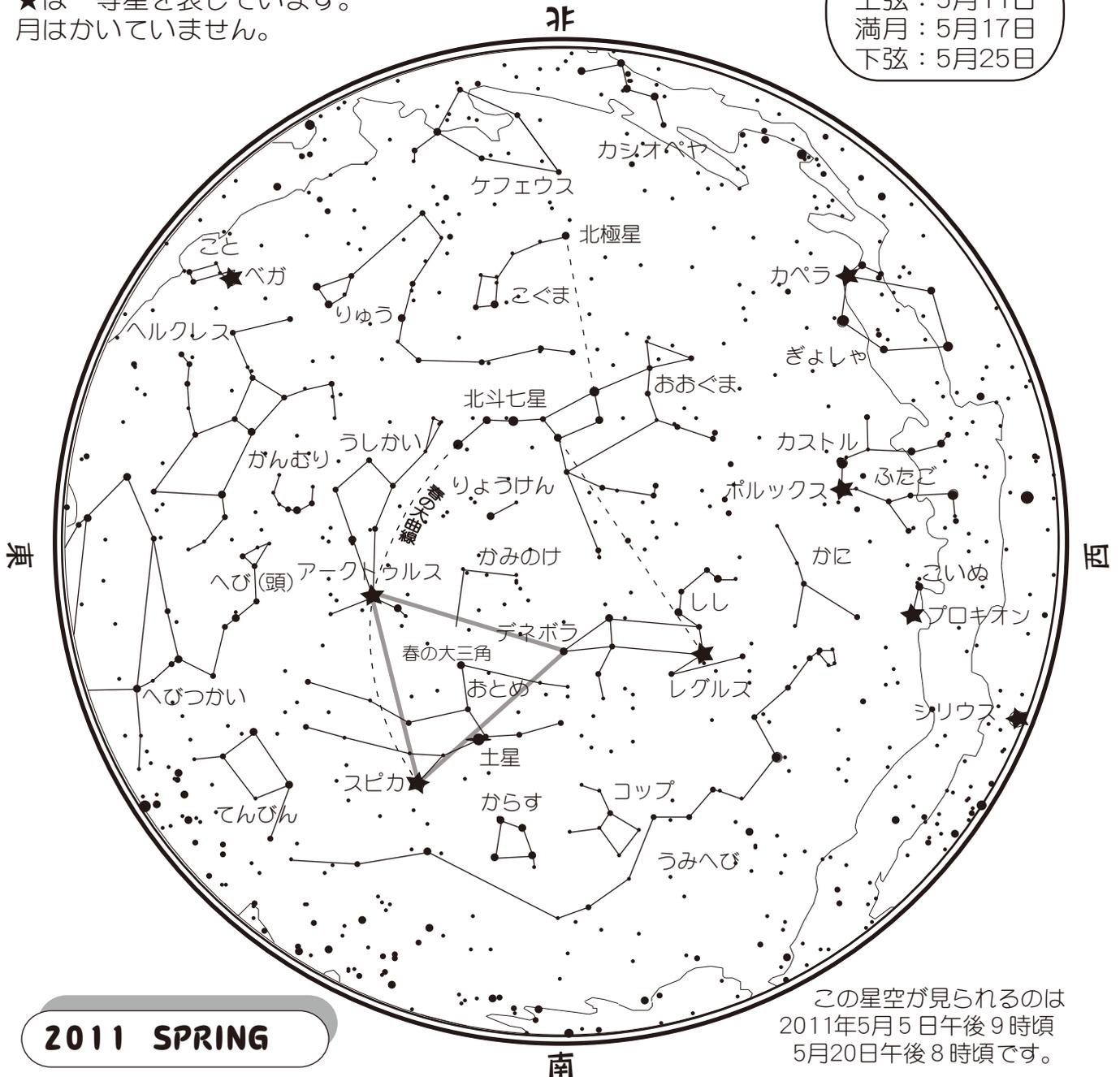


★ 姫路で見る5月前半の星空 ★

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。
この星図を見るときには見ている方向の方位を下にして下さい。
★は一等星を表しています。
月はかいていません。

新月：5月3日
上弦：5月11日
満月：5月17日
下弦：5月25日



2011 SPRING

この星空が見られるのは
2011年5月5日午後9時頃
5月20日午後8時頃です。

春の星座もいよいよ本番です。南から西にかけては、ギリシャ神話の英雄ヘルクレスに退治された化け物たちの星座、しし、かに、うみへび座が見えます。また、北の空高くにはおおぐま座のしっぽの星、ひしゃくの形をした北斗七星がほぼ一晩中見えます。春の星座は暗い星が多いので、北斗七星を目じるしに探してみましょう。

ひしゃくの器の部分の星を線で結んでのばしていくと、こぐま座の北極星やしし座のレグルスを見つけることができます。また、持ち手の部分のカーブのばしていくと「春の大曲線」を描くことができます。うしかい座のアークトゥルスとおとめ座のスピカを見つける目じるしです。

アークトゥルスとスピカ、しし座のしっぽの星デネボラを結んでできる三角を「春の大三角」といいます。

また、今年はおとめ座の中に土星が見えます。一等星と同じくらい明るく、春の大三角のすぐそばに見えるので探してみましょう。